|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 授業科目名 | 会計学Ⅰ | 教員名 | 井藤哉 |
| Eメールアドレス | － |
| 授業形態 | 講義 | オフィスアワー | 講義前後 |
| 科目番号 |  | 担当形態 |  |
| 単位数 |  | 配当年次 |  |
|  | 卒業要件 | 必修 or 選択 |
| 一般目標 | 本講義では、財務会計の基礎知識と、貸借対照表と損益計算書の役割りを理解することを目的とします。 |
| 到達目標 | (1)　会計領域の体系を理解する。(2)　会計の社会・企業での役割を理解する。(3)　社会および企業の活動を、会計的視点で観察できる。 |
| 授業の概要 | 【授業の概要】会計とは、企業等のお金の流れを記録・計算・報告するシステムです。会計学の学問領域は多岐にわたりますが、本講義は、会計学総論科目と位置付け、会計学の各領域を概略的に取り上げます。具体的な授業計画としては、会計領域を踏まえたうえで、財務会計と管理会計の特徴を理解します。その後、損益計算書、貸借対照表、キャッシュ・フロー計算書から会計基準の概要へと授業を進めていきます。【担当教員から】講義ごとにレジュメを配付します。参考資料については、適宜、講義の中で紹介します。講義では、毎回、出席確認テストを実施します。【実務経験を活かした授業内容】講義担当者は、税務・会計に関する実務経験を有しており、実務において利用されている資料の紹介など、より実践的な講義を展開します。　 |
| ディプロマ・ポリシーとの関係 | お任せします。 |
| 履修条件・注意事項 | 特にありません。 |
| 授業計画 | 第1回　会計の基礎第2回　会社の実態第3回　財務会計の機能第4回　財務会計と管理会計第5回　利益計算の仕組み１第6回　利益計算の仕組み２第7回　利益計算と財務諸表第8回　損益計算書第9回　貸借対照表第10回　キャッシュ・フロー計算書第11回　一般に公正妥当と認められる企業会計の基準１第12回　一般に公正妥当と認められる企業会計の基準２第13回　会計基準の概要第14回　原価計算の概要第15回　会計監査の概要第16回　定期試験 |
| 学生に対する評価 | (1)　授業での活動（30％）、平常点（参加態度、出席確認テストなど）(2)　定期試験（70％）、テーマに対する記述式の筆記試験 |
| 時間外の学習について | 配布レジュメによる予習・復習を４時間。 |
| テキスト | テキストは使用しません。 |
| 参考書・参考資料等 | 講義のなかで紹介します。 |